

## 鷺見 隆仁

神谷千葉市長 対談【後半号】2024.10

千葉市長

神谷俊一さん

千葉県議会議員  
すみ隆仁すみたかひと  
鷺見隆仁 プロフィール

昭和54(1979)年2月20日生 千葉市生まれ 歯科医師 真砂在住

## 学歴

- ・千葉大学附属小学校卒業
- ・市川学園(市川中・高校)卒業
- ・日本歯科大学新潟生命歯学部卒業
- ・日本大学大学院総合社会情報研究科 修士課程修了
- ・ジョージワシントン大学エリオット国際関係大学院 日米リーダーシッププログラム修了
- ・歯科医師
- ・元防衛省歯科医官
- ・保護司

## 経歴

- 自由民主党 千葉県千葉市美浜区第十二支部 支部長
- 2019年 千葉市議会議員選挙 当選
- 2019~20年 千葉市議会 環境経済委員会 副委員長を歴任
- 2021年 保健消防委員会 副委員長を歴任
- 2022年 保健消防委員会 委員を歴任
- 超高齢社会調査特別委員会 副委員長を歴任、都市計画審議委員会 委員を歴任
- 2023年 千葉県議会議員選挙 当選
- 千葉県議会 文教常任委員会 委員を歴任
- 2024年 現在は、健康福祉常任委員会 副委員長、自由民主党 千葉県議会 会計  
医療問題議員研究会 幹事、商工議員連盟 委員、生活衛生議員連盟 委員 など

## 職歴

- ・日本歯科大学附属病院 口腔外科
- ・防衛省市ヶ谷駐屯地 歯科医官
- ・鷺見医院理事長 他、介護・保育園運営

## 対談

本号では、神谷市長との対談で、千葉市の課題となる「医療・福祉体制」そして「マリンスタジアムの再整備」「部活動地域移行」について語りました。

(前半号からの続きです)

引き続き、市の医療・福祉体制について教えてください。

ご存知の通り、現海浜病院の機能を基盤とした新病院の整備に取り組んでいます。現海浜病院は、例えば小児・周産期医の機能強化を考えています。高齢化社会に対応できる診療科の強化ですね。また、がん治療について、外科手術、抗がん剤治療、放射線治療などを組み合わせた集学的治療を行える体制の整備、そして救急施設整備も進めていく方針です。

2025年問題に向けて、高齢者医療の充実は大きな課題ですね。在宅医療も含めて、医療介護を支える体制づくりは市として支援していくべきだと考えています。現在、在宅医療・介護・連携支援センターを設置しており、医療・介護・福祉等の多職種の関係者の方々の連携のサポートを行っています。

千葉県は医師数が全国的に見ても少ないのが現状です。医療資源の確保は本当に厳しい状況にありますね。

地域医療体制は、市内の病院と地域のクリニック、診療機関などが連携して構築していますが、人件費や資材費、電気代など、どれも高騰しています。保険料と診療報酬の水準だけでは充分に賄いきれない状態にありますので、国の予算措置というのは今後必要になってくると思いますね。

では次に、マリンスタジアムの再整備事業について教えてください。

建設から30年以上が経過して老朽化が進んでいるため、およそ10年後を目標にスタジアムの再整備を目指しています。土地を所有する県やプロ野球興行を主催する千葉